

2021年10月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年12月10日

上場会社名 株式会社ソフトウェア・サービス
 コード番号 3733 URL <https://www.softs.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 宮崎 勝

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部長 (氏名) 伊藤 純一郎

TEL 06-6350-7222

定時株主総会開催予定日 2022年1月21日

配当支払開始予定日

2022年1月24日

有価証券報告書提出予定日 2022年1月24日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年10月期の連結業績(2020年11月1日～2021年10月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年10月期	25,276	23.3	4,281	27.7	4,338	27.4	2,998	27.8
2020年10月期	20,499	—	3,352	—	3,405	—	2,347	—

(注) 包括利益 2021年10月期 3,050百万円 (30.5%) 2020年10月期 2,336百万円 (—%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年10月期	551.80	—	12.2	14.7	16.9
2020年10月期	431.67	—	10.1	12.4	16.4

(参考) 持分法投資損益 2021年10月期 一百万円 2020年10月期 一百万円

※2020年10月期より連結財務諸表を作成しているため、2020年10月期の対前期増減率は記載しておりません。また、2020年10月期の自己資本当期純利益率及び総資産経常利益率は、それぞれ期末自己資本及び期末総資産額に基づいて計算しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年10月期	31,580	25,815	81.7	4,751.95
2020年10月期	27,374	23,228	84.9	4,272.70

(参考) 自己資本 2021年10月期 25,815百万円 2020年10月期 23,228百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年10月期	3,380	△2,130	△532	7,089
2020年10月期	2,490	△111	△489	6,371

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年10月期	—	0.00	—	85.00	85.00	462	19.7	2.0
2021年10月期	—	0.00	—	95.00	95.00	516	17.2	2.1
2022年10月期(予想)	—	0.00	—	95.00	95.00		15.2	

※2020年10月期より連結財務諸表を作成しているため、2020年10月期の純資産配当率(連結)は期末1株当たり純資産に基づいて計算しております。

3. 2022年10月期の連結業績予想(2021年11月1日～2022年10月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	12,645	2.0	2,372	10.9	2,381	10.7	1,648	11.4	303.32
通期	27,000	6.8	4,877	13.9	4,913	13.3	3,402	13.4	625.97

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数

2021年10月期	5,488,000 株	2020年10月期	5,488,000 株
2021年10月期	55,370 株	2020年10月期	51,590 株
2021年10月期	5,434,785 株	2020年10月期	5,438,108 株

(参考)個別業績の概要

1. 2021年10月期の個別業績(2020年11月1日～2021年10月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年10月期	24,150	17.8	4,101	22.0	4,153	21.6	2,880	22.3
2020年10月期	20,499	△8.3	3,363	△13.1	3,416	△12.5	2,355	△12.9

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年10月期	530.07	—
2020年10月期	433.10	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭		
2021年10月期	31,004		25,693		82.9	4,729.53		
2020年10月期	26,946		23,235		86.2	4,274.13		

(参考) 自己資本 2021年10月期 25,693百万円 2020年10月期 23,235百万円

2. 2022年10月期の個別業績予想(2021年11月1日～2022年10月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期(累計)	12,032	2.2	2,250	12.3	1,562	12.8	287.41
通期	25,800	6.8	4,700	13.1	3,261	13.2	600.17

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載の業績見通し等の将来に関する記述は、現在入手している情報による判断及び仮定に基づいており、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績等は、様々な要素によりこれら業績見通し等とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。実際の業績等に影響を与え得る重要な要素には、当社の事業領域をとりまく経済情勢、市場の動向などが含まれます。ただし、業績等に影響を与え得る要素はこれらに限定されるものではありません。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	7
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報等)	10
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11
4. その他	12
(1) 生産、受注及び販売の状況	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により首都圏や関西圏等を中心に緊急事態宣言が発令され、先行き不透明な状況で推移しました。

医療業界におきましても、昨年に続き、新型コロナウイルス感染症拡大により受診控えや不要不急の手術の延期等が見られた一方で、政府補助金等の施策が図られたことや感染者数の減少もあったことから、病院経営環境については改善傾向にあります。

そのような中、医療従事者の負担軽減や医師等の働き方改革を支援するためのツールとしてデジタル化が進められております。また、今年4月には3年に一度の介護報酬改定が実施され、科学的介護情報システム「L I F E」の導入に見られる介護データのより積極的な活用の試みや、今年10月から「オンライン資格確認」の本格運用が開始される等、政策としてもデジタル化が推進され、医療機関においては、I C T、A I やビッグデータ等を活用した新しい診療の在り方が模索されております。

医療情報システム市場におきましては、大規模病院においては医療情報システムの導入が概ね進む中、中小規模病院での普及率は依然として低く、また、既に医療情報システムを導入している医療機関等でのリプレース市場も見込まれており、引き続き医療情報システム市場における有力ベンダー数社間の競争は激しさを増しております。

当社グループにおきましては、電子カルテシステムをはじめとする医療情報システムの開発・販売・導入・保守を中心に事業展開し、顧客満足度の向上に努めてまいりました。

当連結会計年度におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける中、医療機関の投資マインドは大きく落ち込みを見せておらず、当社グループにおいても、感染症対策の徹底やリモートでの導入作業等を進めたこともあり、業績への影響は軽微となりました。

そのような中、大型案件の受注を含め、受注が前期より伸長したことから、売上高、営業利益、経常利益及び当期純利益のいずれにおきましても前年同期比で増収増益となりました。また、2020年8月より連結子会社となったユタカインテグレーション株式会社の業績も今期より加算されております。

この結果、売上高は25,276百万円（前年同期比23.3%増）、受注高は20,374百万円（同39.1%増）、受注残高は7,173百万円（同36.0%増）となり、利益面におきましては営業利益4,281百万円（同27.7%増）、経常利益4,338百万円（同27.4%増）、親会社株主に帰属する当期純利益2,998百万円（同27.8%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末と比較して4,205百万円増加し、31,580百万円となりました。主な要因は、現金及び預金719百万円の増加、受取手形及び売掛金1,083百万円の増加、たな卸資産454百万円の増加、有形固定資産1,862百万円の増加、投資有価証券71百万円の増加、長期前払費用156百万円の減少及び繰延税金資産180百万円の増加であります。

(負債)

当連結会計年度末の負債は、前連結会計年度末と比較して1,618百万円増加し、5,764百万円となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金465百万円の増加、短期借入金70百万円の減少、未払金477百万円の増加及び未払法人税等633百万円の増加によるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末の純資産は、前連結会計年度末と比較して2,587百万円増加し、25,815百万円となりました。主な要因は、当期純利益2,998百万円の計上及び剰余金の配当462百万円の支払によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、7,089百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、3,380百万円となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益4,335百万円、減価償却費245百万円、売上債権増加額1,083百万円、たな卸資産増加額454百万円、仕入債務増加額465百万円、利息及び配当金の受取額39百万円及び法人税等の支払額932百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、2,130百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出2,107百万円、定期預金の預入による支出101百万円及び定期預金の払戻による収入100百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、532百万円となりました。これは主に、短期借入金の返済による支出70百万円及び配当金の支払額461百万円によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	第50期 2018年10月期	第51期 2019年10月期	第52期 2020年10月期	第53期 2021年10月期
株主資本比率 (%)	84.2	84.4	84.9	81.7
時価ベースの自己資本比率 (%)	201.6	250.6	222.8	123.7

(注1) 第52期が連結初年度であり、第51期以前の指標においては連結子会社の業績は含まれておりません。

(注2) 上記の指標の計算式は以下の通りであります。

株主資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

(4) 今後の見通し

医療業界におきましては、「人生100年時代」を見据え、次世代ヘルスケア・システムの構築が国の政策目標として掲げられ、医療・介護の連携がより一層重要となっております。2020年の診療報酬改定において、「地域医療・介護連携」、「医療従事者の負担軽減」及び「医者等の働き方改革の推進」が重要課題とされており、医療機関においては、ICT、AIやビッグデータ等を活用した新しい診療の在り方が模索されております。さらに、新型コロナウイルス感染症の拡大をきっかけに、より一層「オンライン診療」「オンライン服薬指導」等、ICTを活用したDX（デジタルトランスフォーメーション）の流れも加速され、実証実験等が進むなど活発化しております。

これらの要因は、医療情報システムの普及をさらに後押しするものと考えられ、大規模病院では概ね導入が進む中、中小規模病院における導入もより進んでいくものと思われまます。また、既に電子カルテシステムを導入している医療機関等へのリプレース市場の拡大も見込まれ、今後も確固たる立場を確保するため注力してまいります。

こうした事業環境の下、引き続きお客様のシステム化のニーズをいち早くとらえ、満足を提供できるシステムの開発、既存ユーザーに対しても安心して使っていただける保守体制の強化、ユーザーコミュニケーションを通じての信頼関係の強化及び共存共栄の関係を構築し、安定した医療サービス提供の支援をすることで社会に貢献してまいります。

次期の業績につきましては、上記の要因に加え、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による医療機関の投資マインドの低下も見られていないことから受注の増加を見込んでおり、売上高27,000百万円（前年同期比6.8%増）、営業利益4,877百万円（同13.9%増）、経常利益4,913百万円（同13.3%増）、親会社株主に帰属する当期純利益3,402百万円（同13.4%増）を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、現在、日本国内において事業を展開していることなどから、当面は日本基準に基づいて連結財務諸表を作成する方針であります。なお、国際財務報告基準（IFRS）の適用につきましては、今後の事業展開や国内外の動向などを踏まえた上で検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年10月31日)	当連結会計年度 (2021年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,497,163	7,216,186
受取手形及び売掛金	3,111,971	4,195,482
商品	537,137	1,027,514
仕掛品	440,076	404,671
前払費用	226,204	222,074
その他	74,171	88,998
貸倒引当金	△3,087	△4,139
流動資産合計	10,883,637	13,150,790
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,573,457	4,574,244
減価償却累計額	△1,974,467	△2,123,534
建物及び構築物 (純額)	2,598,990	2,450,710
機械及び装置	2,900	2,900
減価償却累計額	△1,529	△1,691
機械及び装置 (純額)	1,370	1,208
工具、器具及び備品	840,132	915,376
減価償却累計額	△675,907	△740,059
工具、器具及び備品 (純額)	164,225	175,316
土地	11,573,634	11,616,534
建設仮勘定	1,176,000	3,133,100
有形固定資産合計	15,514,220	17,376,870
無形固定資産	30,410	23,175
投資その他の資産		
投資有価証券	185,731	256,862
長期貸付金	23,019	11,064
長期前払費用	302,378	145,565
繰延税金資産	348,819	529,132
その他	86,740	87,003
投資その他の資産合計	946,688	1,029,628
固定資産合計	16,491,319	18,429,674
資産合計	27,374,957	31,580,465

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年10月31日)	当連結会計年度 (2021年10月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,426,279	2,892,115
短期借入金	70,000	-
未払金	314,798	792,173
未払費用	79,244	140,174
未払法人税等	483,172	1,117,011
未払消費税等	338,346	377,606
前受金	233,126	237,922
預り金	124,116	131,581
その他	1,817	3,397
流動負債合計	4,070,900	5,691,981
固定負債		
退職給付に係る負債	75,914	72,872
固定負債合計	75,914	72,872
負債合計	4,146,815	5,764,854
純資産の部		
株主資本		
資本金	847,400	847,400
資本剰余金	1,916,827	1,916,827
利益剰余金	20,488,461	23,025,264
自己株式	△73,924	△74,736
株主資本合計	23,178,764	25,714,755
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	49,378	100,854
その他の包括利益累計額合計	49,378	100,854
純資産合計	23,228,142	25,815,610
負債純資産合計	27,374,957	31,580,465

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年11月 1 日 至 2020年10月31日)	当連結会計年度 (自 2020年11月 1 日 至 2021年10月31日)
売上高	20,499,889	25,276,963
売上原価	15,349,625	18,564,541
売上総利益	5,150,264	6,712,422
販売費及び一般管理費	1,798,077	2,431,058
営業利益	3,352,187	4,281,363
営業外収益		
受取利息	488	357
有価証券利息	1,135	-
受取配当金	32,546	39,083
受取事務手数料	9,490	9,490
受取賃貸料	24,929	8,656
その他	2,084	9,774
営業外収益合計	70,675	67,362
営業外費用		
譲渡制限付株式関連費用	16,237	10,249
雑損失	870	360
営業外費用合計	17,108	10,609
経常利益	3,405,754	4,338,115
特別損失		
固定資産売却損	13,320	-
投資有価証券売却損	-	2,957
特別損失合計	13,320	2,957
税金等調整前当期純利益	3,392,433	4,335,158
法人税、住民税及び事業税	989,784	1,540,012
法人税等調整額	55,185	△203,751
法人税等合計	1,044,970	1,336,260
当期純利益	2,347,463	2,998,897
非支配株主に帰属する当期純利益	-	-
親会社株主に帰属する当期純利益	2,347,463	2,998,897

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年11月 1 日 至 2020年10月31日)	当連結会計年度 (自 2020年11月 1 日 至 2021年10月31日)
当期純利益	2,347,463	2,998,897
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△10,599	51,476
その他の包括利益合計	△10,599	51,476
包括利益	2,336,863	3,050,374
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,336,863	3,050,374
非支配株主に係る包括利益	-	-

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年11月1日 至 2020年10月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	847,400	1,907,391	18,630,564	△75,111	21,310,245
当期変動額					
剰余金の配当			△489,566		△489,566
親会社株主に帰属する 当期純利益			2,347,463		2,347,463
自己株式の取得				△317	△317
自己株式の処分		9,436		1,504	10,940
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	9,436	1,857,896	1,186	1,868,518
当期末残高	847,400	1,916,827	20,488,461	△73,924	23,178,764

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	59,977	59,977	21,370,222
当期変動額			
剰余金の配当			△489,566
親会社株主に帰属する 当期純利益			2,347,463
自己株式の取得			△317
自己株式の処分			10,940
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△10,599	△10,599	△10,599
当期変動額合計	△10,599	△10,599	1,857,919
当期末残高	49,378	49,378	23,228,142

当連結会計年度(自 2020年11月1日 至 2021年10月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	847,400	1,916,827	20,488,461	△73,924	23,178,764
当期変動額					
剰余金の配当			△462,094		△462,094
親会社株主に帰属する 当期純利益			2,998,897		2,998,897
自己株式の取得				△811	△811
自己株式の処分					
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	2,536,803	△811	2,535,991
当期末残高	847,400	1,916,827	23,025,264	△74,736	25,714,755

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	49,378	49,378	23,228,142
当期変動額			
剰余金の配当			△462,094
親会社株主に帰属する 当期純利益			2,998,897
自己株式の取得			△811
自己株式の処分			
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	51,476	51,476	51,476
当期変動額合計	51,476	51,476	2,587,468
当期末残高	100,854	100,854	25,815,610

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年11月1日 至 2020年10月31日)	当連結会計年度 (自 2020年11月1日 至 2021年10月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	3,392,433	4,335,158
減価償却費	248,470	245,090
のれん償却額	8,190	-
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△164	1,051
受取利息及び受取配当金	△34,171	△39,440
投資有価証券売却損益 (△は益)	-	2,957
固定資産売却損	13,320	-
売上債権の増減額 (△は増加)	159,889	△1,083,511
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△273,912	△454,972
仕入債務の増減額 (△は減少)	84,437	465,835
未払消費税等の増減額 (△は減少)	90,919	39,260
前受金の増減額 (△は減少)	△25,742	4,795
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△247,564	565,420
その他	149,650	191,669
小計	3,565,757	4,273,315
利息及び配当金の受取額	33,759	39,146
法人税等の支払額	△1,109,205	△932,066
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,490,311	3,380,395
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の償還による収入	997,140	-
有形固定資産の取得による支出	△1,178,677	△2,107,375
有形固定資産の売却による収入	4,954	-
無形固定資産の取得による支出	△3,110	△2,433
定期預金の預入による支出	△100,000	△101,202
定期預金の払戻による収入	100,000	100,000
投資有価証券の取得による支出	△2,156	△3,089
投資有価証券の売却による収入	-	3,873
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	69,700	-
短期貸付けによる支出	-	△20,000
その他	277	167
投資活動によるキャッシュ・フロー	△111,872	△2,130,059
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	-	△70,000
自己株式の取得による支出	△317	△811
配当金の支払額	△489,164	△461,703
財務活動によるキャッシュ・フロー	△489,482	△532,515
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,888,956	717,821
現金及び現金同等物の期首残高	4,482,592	6,371,549
現金及び現金同等物の期末残高	6,371,549	7,089,370

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前連結会計年度 (自 2019年11月1日 至 2020年10月31日)

当社グループは、医療情報システム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当連結会計年度 (自 2020年11月1日 至 2021年10月31日)

当社グループは、医療情報システム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【関連情報】

前連結会計年度 (自 2019年11月1日 至 2020年10月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

	ソフトウェア (千円)	ハードウェア (千円)	保守サービス (千円)	合計 (千円)
外部顧客への 売上高	6,278,967	8,199,676	6,021,246	20,499,889

(注) 前連結会計年度が連結初年度であり、連結子会社の企業結合日(みなし取得日)を前連結会計年度末としているため、前連結会計年度においては連結範囲に含めた子会社の業績は含まれておりません。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度 (自 2020年11月1日 至 2021年10月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

	ソフトウェア (千円)	ハードウェア (千円)	保守サービス (千円)	その他 (千円)	合計 (千円)
外部顧客への 売上高	7,556,776	10,029,154	6,564,705	1,126,328	25,276,963

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年11月1日 至 2020年10月31日)	当連結会計年度 (自 2020年11月1日 至 2021年10月31日)
1株当たり純資産額	4,272円70銭	4,751円95銭
1株当たり当期純利益	431円67銭	551円80銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	—	—

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年11月1日 至 2020年10月31日)	当連結会計年度 (自 2020年11月1日 至 2021年10月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	2,347,463	2,998,897
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	2,347,463	2,998,897
普通株式の期中平均株式数 (千株)	5,438	5,434

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 生産、受注及び販売の状況

①ハードウェア仕入実績

種類	当連結累計期間 (自 2020年11月1日 至 2021年10月31日)	
	仕入高 (千円)	前年同期増減率 (%)
ハードウェア	9,001,800	22.9
合計	9,001,800	22.9

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

②受注実績

種類	当連結累計期間 (自 2020年11月1日 至 2021年10月31日)			
	受注高 (千円)	前年同期増減率 (%)	受注残高 (千円)	前年同期増減率 (%)
ソフトウェア	8,340,144	29.7	3,034,207	34.8
ハードウェア	10,879,677	32.4	3,874,205	28.1
その他	1,155,070	—	265,027	—
合計	20,374,893	39.1	7,173,441	36.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③販売実績

種類	当連結累計期間 (自 2020年11月1日 至 2021年10月31日)	
	販売高 (千円)	前年同期増減率 (%)
ソフトウェア	7,556,776	20.4
ハードウェア	10,029,154	22.3
保守サービス	6,564,705	9.0
その他	1,126,328	—
合計	25,276,963	23.3

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。